

さまざまな「学びたい」の意欲を満たします

小樽商科大学夜間主コースのご案内

商学部夜間主コースは、夜の時間帯（午後5時45分から7時15分まで、午後7時25分から8時55分までの2コマ）に開講される講義を主として履修して卒業するコース（夜間主と呼ばれるのはそのためです）のことをいいます。これに対し通常の時間帯の講義を履修するコースを昼間コースと呼んでいます。「主として」という意味は、昼間コースの講義も一定の範囲で履修することができるからです。

夜間主コースとは

夜間主コースは、働きながら学ぶ人、再教育・生涯学習を目指す人のためのコースです。本学は、短期大学の時代から社会人教育に力を入れてきました。夜間主コースは、この短期大学部を受け継ぎ、「生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人」を積極的に受け入れるという、本学の「学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）」を実践するものです。

夜間主コースは、商学部の1コースという位置づけなので、学生は商学部所属、卒業も商学部卒業生として取り扱われます。ただし、学生定員はあら

じめ決まっており（1学年50名）、入学試験は別に行われます。また、夜間主コースから昼間コースへの転換は認められていません。入学試験では、学科を決めないで一括募集し、入学後1年間学科未所属のまま学習した後、2年次に、志望と1年次の成績を基準に学科を決定します。

夜間主コースの カリキュラム：総合コース

夜間主コースのカリキュラムは、昼間コースのカリキュラムと基本的には同じですが、昼間コースのカリキュラムが、専門4学科（経済学科、商学科、企業法学科、社会情報学科）の専門教育をより重視したものになっているのに対し、夜間主コースでは、専門4学科の学問分野の基礎的な内容を幅広く学習する内容になっています。学生は、所属している学科にかかわらず、自己の関心に応じ自由に学習することができます。これを本学では「総合コース」と呼んでいます。専門性を深めた

い人は、昼間コースの科目を履修することができます。主として1、2年次に学習する語学や一般教養は、昼間コースと同じです。

社会人特別選抜は 働く方の学ぶ心を支えます

夜間主コースでは、現に就業している方や、社会人経験を5年以上有する方を対象に、一般選抜とは別に社会人特別選抜を実施しています。

学力試験を課さず、志望理由書と面接で合格を決定するもので、社会人になってから大学で学びたいという意欲のある方を積極的に受け入れる制度です。

社会人としてのスキルアップを目指そうとする方、現在の職業に直接関係のある分野の理解を深めたい方、新たな資格を取得したい方、等入学の目的は多様です。

卒業後、更に大学院へ進学する方も少なくなく、様々な職業、年齢層の方が生き生きと勉学に励んでいます。

過去5年間の志願状況（夜間主コース社会人特別選抜）

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
志願者数	19	18	17	19	20
合格者数	14	12	13	12	12